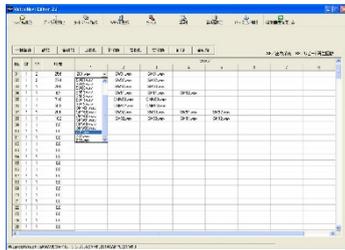




[付属品] ACアダプタ/CFカード(工業用)1GB

サポートソフト VoiceNavi Editor [無償 WEB 配布]



RoHS 指令対応モデル

フォトカプラ入出力<FA 仕様>

クライアント自身で音声・音源データの登録・変更ができます。

■1000CH-バイナリ制御タイプ

■フォトカプラ入力(FA 仕様)

■優先放送用接点端子 4点

■確認用接点端子 1点

■一時停止用接点端子 1点

■ライン出力 600Ω 不平衡

■5W スピーカーアンプ搭載

■EIA1U ハーフサイズ 420W×195D×44Hmm

■AC100V/DC 電源-2 電源対応

■付属品 ACアダプタ

CF カード 1GB (工業用)

■サポートソフト VoiceNavi Editor [無償 DL]

商品概要

WRX-8F3M-K は大型工場・プラントの音声・音響警報システムや防災放送システムの音源部として最適な1000CH-バイナリ制御タイプのデジタルアナウンスマシンです。

記憶媒体にCFカード、音源に44.1kHz/22.05kHz 16bit/8bit 高音質サンプリングのWAVEファイル、600Ω 不平衡ライン出力、5W スピーカーアンプ搭載、フォトカプラ入力、1000CH-バイナリ制御、優先放送用接点端子4CH(4点)、一時放送停止用接点端子1点、確認用接点端子1点を装備しています。

WAVEファイル対応、CFカード採用で、無償サポートソフトVoiceNavi Editorによりクライアント自身で音声・音源データの登録・変更ができます。

主な使用用途

- 大型工場・プラントの音声・音響警報の音源部
- 防災システムの音源部(地震・火災他)
- 通信システムの音源部他

特長

- サポートソフトによる音声・音源データを登録・変更・組立再生 8データmax. リピート回数 9回max.
- 記憶媒体にCFカード採用 128/256/512MB・1/2GB
- 音源にWAVEファイル採用
- 高音質サンプリング 44.1/22.05kHz 16/8bit Mono
- 最大録音時間 179分max. (44.1kHz 1GBカード時)
- フォトカプラ入力<FA仕様>
- サポートソフト VoiceNavi Editor [無償 WEB 配布]
- テキスト入力音声データ作成ソフト[有償販売]
- スタジオ録音・WAVEファイル作成サービス
- 1000CH-バイナリ制御(再生) M3端子台
- 先放送用接点端子 4点
- 確認用接点端子 1点
- 一時停止用接点端子 1点
- 監視用出力端子 BUSY/ALM(CPU異常)
- 自己復旧機能(ウォッチドックタイマリセット)
- 600Ω 不平衡ライン出力 RCAジャック
- 5Wmax.8Ω スピーカー出力 M3端子台
- EIA1U サイズ 420W×44H×195Dmm
- AC100V 電源/DC24(12V)電源対応
- 付属品 CFカード 1GB(工業用)

VoiceNavi

標準仕様

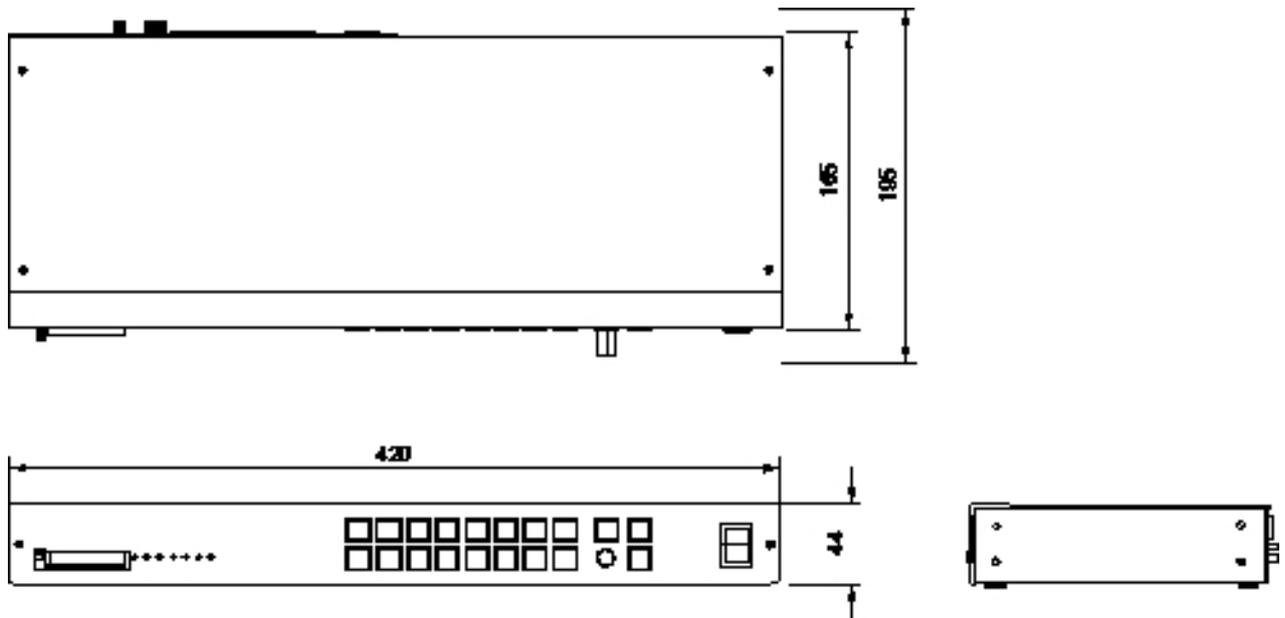
RoHS対応

定格使用電圧	AC100V 50/60HZ (注) 付属品 ACアダプタ使用 DC+24V±5% または DC+12V±5% リアパネル M3 端子台																					
消費電力・電流	AC100V:待機時 11Wmax. 最大時 28Wmax. (注) 付属品 ACアダプタ使用時 DC+24V:待機時 110mAmax. 最大時 280mAmax.																					
寸法・重量	420W X 180D X 44H mm 約 2.6Kg EIA ラック収納対応																					
仕上・塗装	スチール ブラック 焼付塗装																					
使用環境	使用時:-5°C~55°C 35%~80%RH 保存時:-10°C~70°C(但し結露なき事)																					
録音・再生方式	<ul style="list-style-type: none"> ■ダイレクト録音 WAVE ファイル形式 (注)PCM 録音後、WAVE ファイル形式で記録 ■サポートソフト登録 WAVE ファイル サンプリングモード 44.1/22.05KHz 16/8Bit Mono																					
再生帯域	80~13KHz																					
音声入力	MIC 入力	9dBm(出荷時) (注) VR1 4dBm~13dBm ミニプラグ リアパネル																				
	LINE 入力	-5dBm(出荷時) (注) VR2 -9dBm~0dBm ミニプラグ リアパネル																				
音声出力	SP 出力	5Wmax.8Ω M3 端子台 リアパネル																				
	LINE 出力	600Ω 0dBm RCA ピンジャック (-10dBm~8dBm 調整可) [再生モード時]ラインイン・スルー機能																				
音量調整	SP 出力	シャフトツマミ付可変ボリューム (リアパネル)																				
	LINE 出力	半固定ボリューム -10dBm~8dBm (ユニット内ボード上)																				
適用カード	対応 CF カード 128/256/512MB 1/2GB [付属品] CF カード(工業用) 1GB 1枚 (176分 max. 44.1KHz16Bit Mono 時)																					
音声データ登録	下記方法で音声・音源データの登録(または録音)ができます <ul style="list-style-type: none"> ■サポートソフトによる音声データ登録 1000CHmax. サポートソフト VoiceNavi Editor 上で音声データ(WAVE ファイル)を登録後、接点端子(アドレス)に登録して WRX シリーズ用カードデータを作成。市販 USB カードアダプタ経由で CF カードにコピー。 ・適用 WAVE ファイル 44.1/22.05KHz 16/8Bit Mono ・プログラム登録 1 接点(アドレス)組立再生 8 データ max. リピート回数 9 回 max.																					
再生制御	リアパネル端子台の接点入力より再生制御。 再生モードはリアパネル MODE1 スイッチで設定 <ul style="list-style-type: none"> ■バイナリ制御:1000CHmax. +優先放送用接点端子 4点 M3 端子台 ・バイナリ制御 1000CH <受信再生>バッファメモリ 50CHmax. ・PB1~4 優先放送用接点端子 4点 再生を強制終了し、本端子のデータを優先放送 ・PAUSE 一時停止用接点端子 1点 再生を一時停止します。 ・COMFIRM 確認用接点端子 1点 再生を強制終了し、次の CH を再生 ・RESTORE 復旧用接点端子 1点 一時停止中 ON でメモリバッファをクリア。 IN:/D0- STB 無電圧メーク/NPN オープンコレクタ M3 ネジ端子台 IN:/PAUSE COMFIRM RESTORE 無電圧メーク/NPN オープンコレクタ M3 ネジ端子台 IN:/PB1~4 無電圧メーク/NPN オープンコレクタ M3 ネジ端子台 OUT:/BUSY /ALM オープンコレクタ出力 DC+30V 250mA M3 ネジ端子台																					
録音時間 または登録時間	CF カード容量とサンプリングによる (注)録音サンプリングモード-リアパネル DIPSW 設定 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">カード容量</th> <th colspan="2">サンプリングモード</th> </tr> <tr> <th>44.1KHz 16Bit mono</th> <th>22.05KHz 16Bit mono</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>128MB</td> <td>22 分</td> <td>44 分</td> </tr> <tr> <td>256MB</td> <td>44 分</td> <td>88 分</td> </tr> <tr> <td>512MB</td> <td>88 分</td> <td>176 分</td> </tr> <tr> <td>1GB</td> <td>176 分</td> <td>352 分</td> </tr> <tr> <td>2GB</td> <td>352 分</td> <td>704 分</td> </tr> </tbody> </table>		カード容量	サンプリングモード		44.1KHz 16Bit mono	22.05KHz 16Bit mono	128MB	22 分	44 分	256MB	44 分	88 分	512MB	88 分	176 分	1GB	176 分	352 分	2GB	352 分	704 分
カード容量	サンプリングモード																					
	44.1KHz 16Bit mono	22.05KHz 16Bit mono																				
128MB	22 分	44 分																				
256MB	44 分	88 分																				
512MB	88 分	176 分																				
1GB	176 分	352 分																				
2GB	352 分	704 分																				
再生時間	■サポートソフト登録の場合 登録した時間またはプログラム内容による																					

VoiceNavi

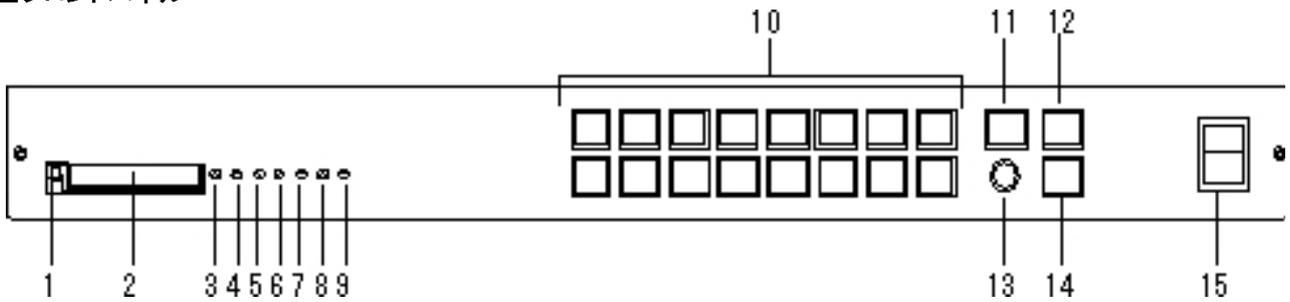
付属品	・ACアダプタ 1.6mコード 1個 PSE/RoHS (IN 100V 50/60Hz OUT DC+24V 1A) ・CFカード(工業用) 1GB 1枚 [収録データ] サンプルデータ サポートソフト VoiceNavi Editor 2J 音源ライブラリ ブザー・チャイム音など効果音・擬音他
オプション	CFカード(工業用) 1GB RoHS WRX-LKANAGU-B01 補助金具 L金具 RoHS対応 WAV-BL44 補助金具 EIA ラック収納用(2台) RoHS
適用サポートソフト	サポートソフト VoiceNavi Editor [無償WEB配布/付属品CFカード内収録]
その他	<ul style="list-style-type: none"> ●遠隔監視用接点端子 BUSY(PLAY)出力 ALM(CPU異常)出力 ●自己復旧機能(ウォッチドックタイマリセット) ALM出力・保持 ●優先放送用接点端子 4点 再生を強制終了し、本端子のデータを優先放送できます。 ●一時停止用接点端子 1点 再生を一時停止します。 ●確認用接点端子 1点 再生を強制終了し、メモリ内の次のCHを再生します

外観図



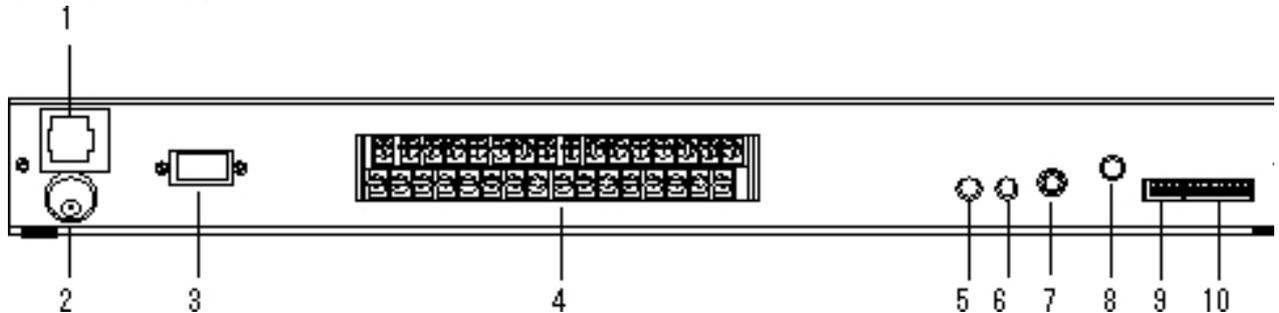
VoiceNavi

■フロントパネル



No	表示	名称	機能
1	EJECT	エジェクトボタン	CF カード排出用プッシュボタン
2	Flash Card	カードコネクタ	CF(コンパクトフラッシュ)カード用コネクタ
3	CD	カードイン LED	CF カードがコネクタ IN 時、点灯
4	PLAY	再生中 LED	再生中点灯 並びに各種エラー表示
5	REC	録音中 LED	録音中点灯
6	ER	エラーLED	初期化处理/オールクリア等各種処理時点灯
7	LEVEL	入力レベル LED	マイク入力のレベルオーバー時に点灯
8	ALM	アラーム LED	ノイズ等で CPU が暴走した場合に点灯、電源再投入で消灯
9	POWER	電源 LED	電源 ON 時、点灯
10	1-16	チャンネルボタン 1-16	再生時/録音時/各種設定時使用
11	STOP	ストップボタン	再生時/録音時/各種設定時使用
12	REC	録音ボタン	録音時使用
13	Volume	音量ボリューム	スピーカ出力音量調整用 (注)リアパネルの VR 使用不可
14	MIC-CM	マイク放送ボタン (ライン・スルーボタン)	優先的にマイク放送モードでマイク入力できます。 (ライン・スルーで BGM 放送したい場合、使用します。)
15	POWER	電源スイッチ	電源 ON/OFF

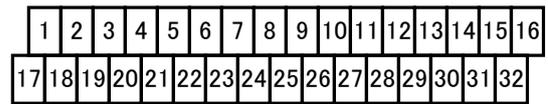
■リアパネル 端子台 M3×18P



No	表示	名称	機能
1			
2	RC IN	DC ジャック	付属品の AC アダプタと接続します
3	I/F RS232C	RS232C 用コネクタ	(未使用)
4		端子台	下記参照
5	MIC IN	マイク入力	マイク入力用ミニジャック
6	LINE IN	ライン入力	ライン入力用ミニジャック
7	LINE OUT	ライン出力	ライン出力用 RCA ピンジャック
8	VR	ボリューム	スピーカ出力用音量調整
9	MODE2	モード 2 スイッチ	タイマー設定用
10	MODE1	モード 1 スイッチ	制御モード、タイマー、録音サンプリング周波数設定用

VoiceNavi

■リアパネル端子台 M3×32P



No	表示	名称	I/O	機能	
				1000CH-バイナリ制御の場合	16CH 接点制御の場合
1	COM	接点端子 COM		COM	
2	1	接点端子 1	I	/D0	/SW1
3	2	接点端子 2	I	/D1	/SW2
4	3	接点端子 3	I	/D2	/SW3
5	4	接点端子 4	I	/D3	/SW4
6	5	接点端子 5	I	/D4	/SW5
7	6	接点端子 6	I	/D5	/SW6
8	7	接点端子 7	I	/D6	/SW7
9	8	接点端子 8	I	/D7	/SW8
10	STOP	接点端子 STOP	I	/PAUSE(一時停止用)	/STOP
11	BUSY	接点端子 BUSY	O	/BUSY	
12	OP	接点端子 OP	I	/STB	/OP
13	P/R	接点端子 P/R	I	(未使用)	/REC (録音時 ON)
14	NC			未使用	
15	SP1+	スピーカー出力+	O	5Wmax.8Ωスピーカーと接続します。	
16	DC IN+	DC 電源入力端子	I	DC+24V(+12V)電源を接続できます。AC100V 電源接続不可	
17	COM	接点端子 COM		COM	
18	9	接点端子 9	I	/D8	/SW9
19	10	接点端子 10	I	/D9	/SW10
20	11	接点端子 11	I	/CONFIRM(確認用)	/SW11
21	12	接点端子 12	I	/RESTOR(復旧用)	/SW12
22	13	接点端子 13	I	/PB01(優先放送 01 用)	/SW13
23	14	接点端子 14	I	/PB02(優先放送 02 用)	/SW14
24	15	接点端子 15	I	/PB03(優先放送 03 用)	/SW15
25	16	接点端子 16	I	/PB04(優先放送 04 用)	/SW16
26	ALM	接点端子 ALM	O	ALM 出力	
27	COM	接点端子 COM		COM	
28	COM	接点端子 COM		COM	
29	COM	接点端子 COM		COM	
30	NC			未使用	
31	SP1-	スピーカー出力-	O	5Wmax.8Ωスピーカーと接続します。	
32	DC IN-	DC 電源 GND	I	DC 電源 GND	

(注)

■MODE スイッチの設定

MODE 1



bit-No.	設定項目	設定内容
1-3	再生モード	再生モードの設定
4-5	優先放送用端子の再生モード	BUSY 出力モードの設定
6	全プロテクトスイッチ設定	CF カード内の録音/フォーマット防止
7-8	録音時サンプリングモード	録音時の音質の設定 サンプリング周波数: 44.1KHz/22.05KHz ビット数: 16Bit/8Bit

■再生モード ●→ON

1	2	3	4~8	再生モード	概要
			1	1000CH-バイナリ制御 A	正論理 BUSY 出力-再生中
●			2	1000CH-バイナリ制御 B	負論理 (正論理をマスキング処理) BUSY 出力-再生中
	●		3	空き	
●	●		4	空き	
			5	空き	
			6	空き	
			7	空き	
●	●	●	8	通常再生モード	WRX-8F3M と同一

■優先放送用端子の再生モード CH13~16CH

	4	5	6~8	モード	概要
			1	通常再生モード	WRX-8F3M と同一
	●		2	優先順位再生モード	WRX-8F3M と同一
		●	3	空き	
	●	●	4	空き	

(注) 優先放送用端子による再生している場合、バイナリ制御のアドレスは再生しない

■MODE2 (4P DIP SW) 空き 個別 CH プロテクト CH13-16

●→ON

1	2	3	4	CH No.	
●				1	13CH が録音できません。オールクリア処理もできません。
	●			2	14CH が録音できません。オールクリア処理もできません。
		●		3	15CH が録音できません。オールクリア処理もできません。
			●	4	16CH が録音できません。オールクリア処理もできません。

■設定-サンプリングモード(録音時の音質)

ダイレクト録音時のサンプリングモードを設定します。

アナウンスは 22.05KHz 16Bit、サイレン音・チャイム音は 44.1KHz 16Bit とうような混在録音もできます。

- (注) 1.再生は、録音または登録した音声・音源データのサンプリングモードで行います。
2.バイナリ制御モードで録音制御はできません。

1~6	7	8	サンプリングモード	内容	備考	
			1	44.1KHz 16Bit mono	高音質 CD 同等サンプリング	推奨
	●		2	22.05KHz 16Bit mono	中音質 長時間アナウンス	
		●	3	44.1KHz 8Bit mono	低音質 長時間用	
	●	●	4	22.05KHz 8Bit mono	低音質 長時間用	

●→ON

- (注) 音質自体は、回路、使用電源等の性能により大きく依存します。
上記はあくまでもサンプリングの内容を記載しています

■設定-全チャンネルのプロテクトスイッチ(録音・オールクリア処理・初期化処理の禁止)

本スイッチが ON の場合は録音・初期化やオールクリア処理ができません。

1~5	6	7~8	プロテクト
			1 プロテクト無し
	●		2 プロテクト有効

●→ON

- (注) 1.MODE2-No1~4 個別チャンネルプロテクトスイッチのいずれかが ON の場合もできません。
2.サポートソフト VoiceNavi Editor で作成したカードデータの場合、指定ファイル名以外は録音できません。 [指定ファイル名] WRX001~WRX008.wav

■再生モードの説明

モード	概要
バイナリ制御モード 1	<p>バイナリ制御 正論理 緊急放送用接点端子 01-04(SW13-16) PLC または押しボタン等 ・ワンショット-1 回 ・レベル-ワンショットして換算 (再度入力も同様)</p> <p>上位 PLC のバイナリデータを受信・メモリします。(最大 50 点) 入力順に再生します。 再生中 BUSY 出力します。</p> <p>■優先放送用接点端子 01-04(SW13-16)を受信した場合 モード 1SW で設定したモードで再生制御</p> <p>■一時停止用端子 ON →再生途中でも強制終了。再度 ON で再開 ■確認用端子 ON →再生途中でも強制終了し、メモリ内の次のCHを再生 ■復旧用端子 一時停止状態時、ON でパッファクリアします。</p>
バイナリ制御モード 2	<p>バイナリ制御 負論理 緊急放送用接点端子 01-04(SW13-16) PLC または押しボタン等 ・ワンショット-1 回 ・レベル-ワンショットして換算 (再度入力も同様)</p> <p>上位 PLC のバイナリデータを受信・メモリします。(最大 50 点) 入力順に再生します。</p>

VoiceNavi

	<p>再生中 BUSY 出力します。</p> <p>■優先放送用接点端子 01-04(SW13-16)を受信した場合 モード 1SW で設定したモードで再生制御</p> <p>[優先順位] IN 13>14>15>16</p> <p>■一時停止用端子 ON →再生途中でも強制終了。再度 ON で再開 ■確認用端子 ON →再生途中でも強制終了し、メモリ内の次のCHを再生 ■復旧用端子 一時停止状態時、ON でバッファクリアします。</p>
通常再生モード	WRX-8F3M 搭載の通常再生モードと同一

■優先放送用接点端子 01-04(SW13-16)の再生モード

再生の仕方は、DIPSW(モード1SW Bit4,5)で設定します。

モード	再生内容
モード1	通常再生 WRX-8F 通常再生モードと同一 ワンショット 1回再生 レベル リピート 複数レベル 交互に再生
モード2	優先順位再生 WRX-8F 通常再生モードと同一 CH13>CH14>CH15>CH16
モード3	空き
モード4	空き

■特殊機能

機能	パネル表示	説明
一時停止用端子 一時停止用押しボタン PAUSE	STOP	<p>一時停止用端子/押しボタン 1000CH-バイナリ制御・シリアルによる再生中、本端子への入力があった場合、強制終了します。 再度、本端子に入力がある場合、強制終了した CH より再生を再開します。</p> <p>(例) 10CH 再生中 STOP ON 強制終了 STOP ON 10CH から再開します。</p>
確認用端子 COMFIRM	OP	<p>確認用端子 再生途中(再生と再生の間)に本端子に入力がある場合、強制終了し、メモリバッファ内の次の CH を再生します。</p> <p>(例) 10CH 再生中 OP ON 強制終了 メモリバッファ内の次の CH を再生</p>
復旧用端子 RESTOR	12	<p>復旧用端子(バッファクリア) 一時停止用端子/押しボタン STOP(STOP ボタン)による一時停止状態時、本端子に入力がある場合、バッファメモリ内のデータをクリア(全消去)し、初期状態(待機状態)になります。</p> <p>(例) STOP ON →時停止状態 SW12 ON →バッファクリア (注)上記以外の復旧方法→電源 OFF</p>
優先放送1用端子 PB01	13	バイナリ制御による再生途中でも本端子に入力があった場合、再生を強制終了し、本端子に該当する音声データを再生します。

VoiceNavi

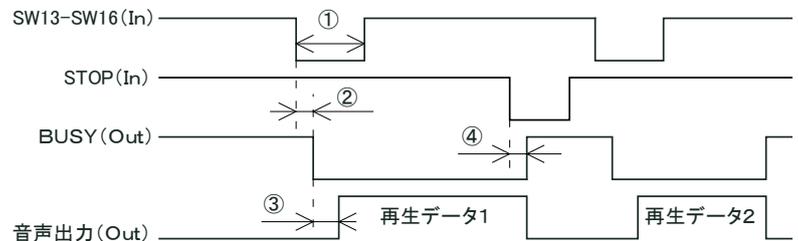
優先放送 2 用端子 PB02	14	複数入力した場合、設定したモードにより再生。
優先放送 3 用端子 PB03	15	
優先放送 4 用端子 PB04	16	
全 CH 再生		STOP 端子 (STOP ボタン) + CH1 端子 (CH1 ボタン) ON で CF カード内に収録してある音声データをアドレス順に順番に再生します。 STOP で強制終了します。

■入出力信号 & タイミングチャート

信号名	ホスト側	内容	パルス幅
/D0-D9, /SW13-SW16, /OP	OUT	無電圧メーク接点または NPN オープンコレクタ	50ms 以上
/STB	OUT	無電圧メーク接点または NPN オープンコレクタ	50ms 以上
/PAUSE	OUT	無電圧メーク接点または NPN オープンコレクタ	50ms 以上
/BUSY	IN	オープンコレクタ DC+30V 250mA	
/ALM	IN	オープンコレクタ DC+30V 250mA	

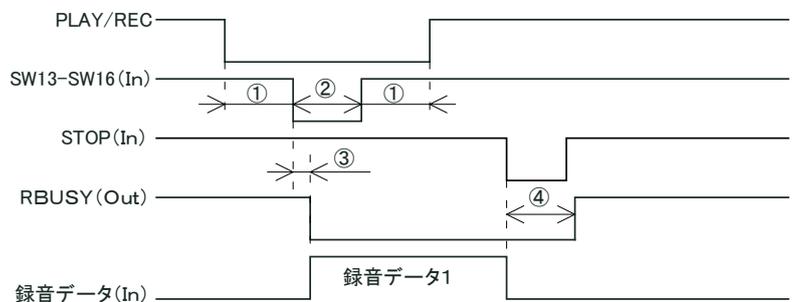
■接点制御 再生の場合

No.	信号名称	時間
①	SW/OP 入力時間	50ms min.
②	BUSY 出力タイミング	50ms max.
③	音声出力タイミング	130ms max.
④	音声終了タイミング	50ms max.



■接点制御 録音の場合

No.	信号名称	時間
①	SW 入力タイミング	50ms min.
②	SW 入力時間	50ms min.
③	RBUSY 出力タイミング	50ms max.
④	RBUSY 終了タイミング	500ms max.

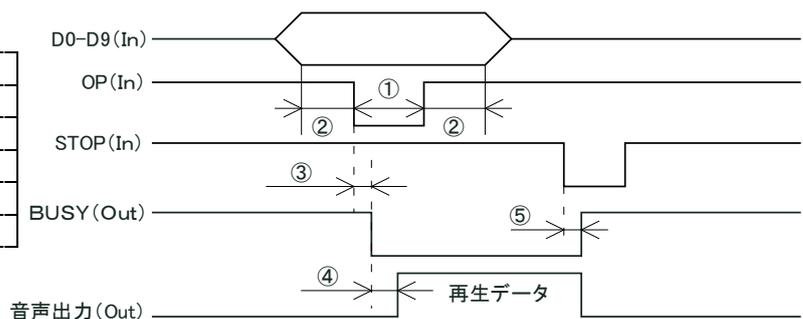


(ご注意) 録音後の CF カード内部処理時間 約 500ms 間

録音後、WAVE ファイル化、カード管理データ作成のため、約 0.5 秒間かかります。->RBUSY

■バイナリ制御の場合 (注) 再生専用—録音制御はできません。

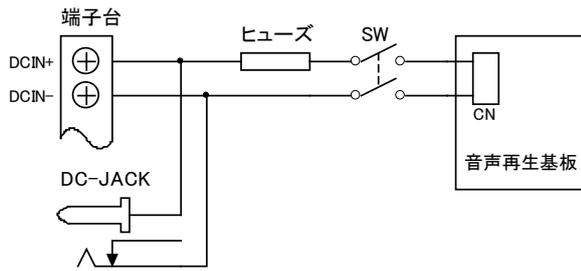
No.	信号名称	時間
①	OP 入力時間	50ms min.
②	データセットアップ時間	50ms min.
③	BUSY 出力タイミング	50ms max.
④	音声出力タイミング	130ms max.
⑤	音声終了タイミング	50ms max.



注. BUSY 出力は PBUSY を含みます

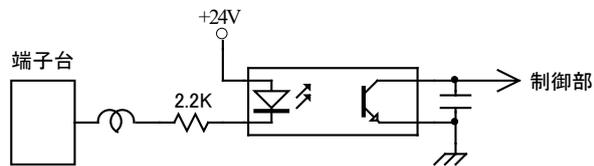
■内部回路・等価回路

● DCジャックとDC電源入力

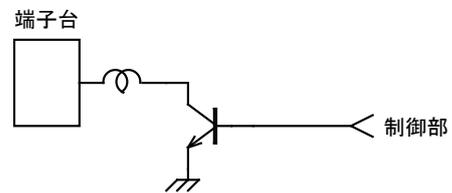


● 入力信号ライン D0-D9, SW13-SW16, STB(OP)

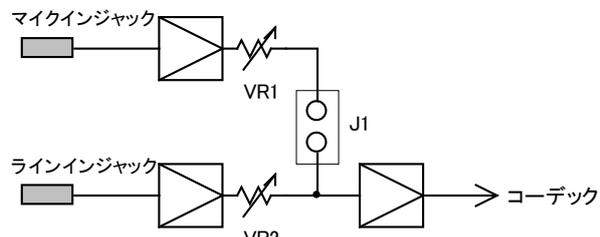
PAUSE(STOP)



● 出力信号ライン BUSY ALM

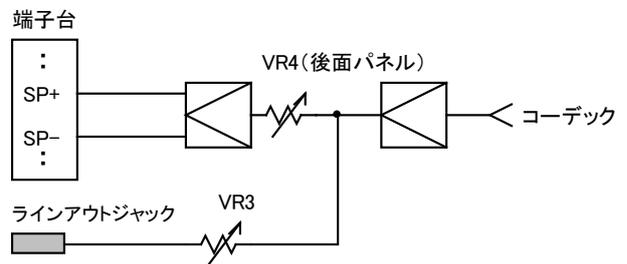


● マイクイン・ラインイン

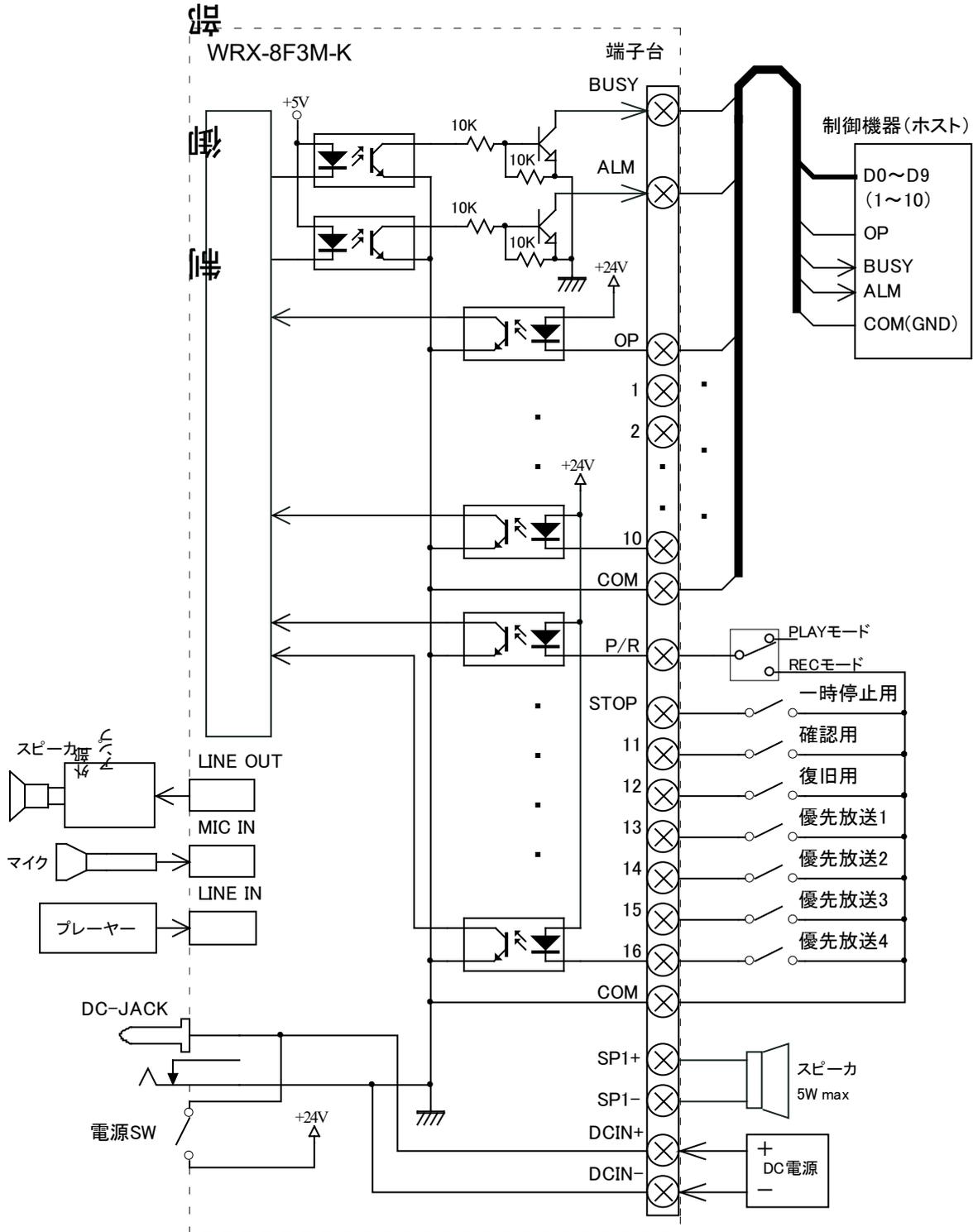


(注)工場出荷時は J1 ショート

● スピーカーアウト・ラインアウト



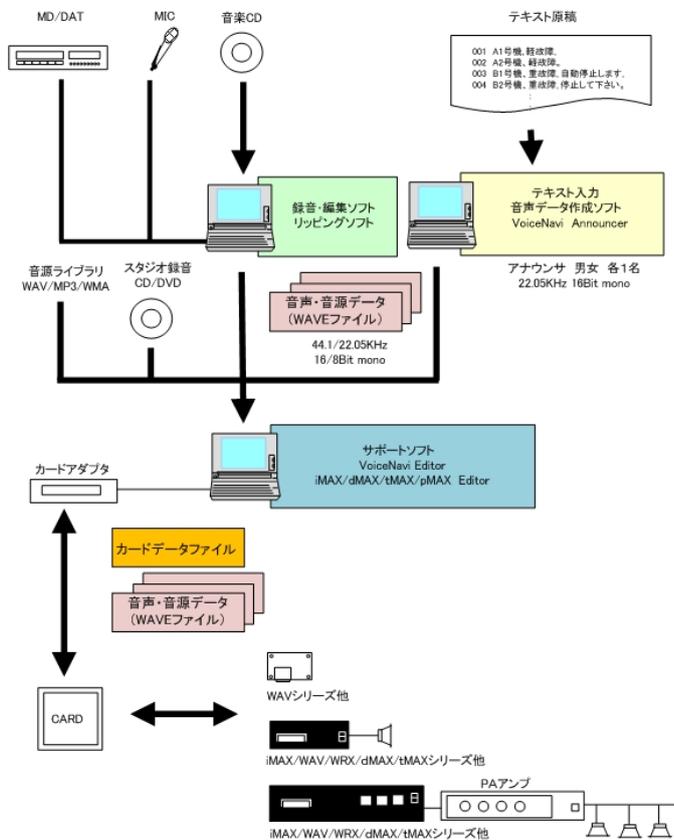
■接続参考図



■音声・音源データの録音・登録 と WRX-8Fシリーズ用カードデータ作成

WAV-8F シリーズはクライアント自身で音声・音源データの登録・変更ができます。

サポートソフト VoiceNavi Editor(ボイスナビエディタ)上で音声・音源データ(WAVE ファイル)登録、接点端子・アドレスに登録します。その際、最大 8 データまでの組立再生・9 回までのリピート回数などのプログラム登録もできます。



■音源・音声データ(WAVE ファイル)の用意

1. PC 録音

PC 上でフリー・市販録音編集ソフトを使用して録音、前後の無音部をカットしてファイル保存

2. オーディオ CD の場合

フリー・市販のリッピングソフトで WAVE ファイル化

3. テキスト入力の場合

テキスト入力音声データソフトで WAVE ファイル作成。

■サポートソフトでカードデータ作成

1. 音声・音源データ(WAVE ファイル)登録

2. 接点端子・アドレスに登録

3. プログラム登録(組立再生・リピート回数)

3. カードデータ作成

■CF カードへコピー

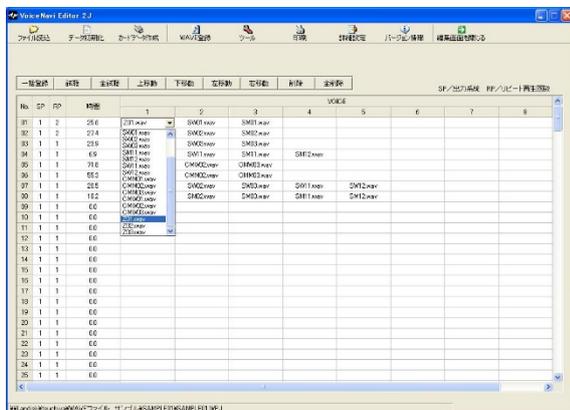
作成したカードデータを USB カードアダプタ経由でコピーします。

サポートソフト・ツール

お客様自身で音声・音源データの登録・変更ができます。

サポートソフト VoiceNavi Editor(ボイスナビエディタ)上で音声・音源データ(WAVE ファイル)登録、接点端子・アドレスに登録します。その際、最大 8 データまでの組立再生・9 回までのリピート回数などのプログラム登録もできます。

■サポートソフト VoiceNavi Editor [無償 WEB 配布] <https://www.voicenavi.co.jp/support/support-download/>



試聴しながら音声・音源データ(WAVE ファイル)を登録できます。

・SOUND 登録 255/1000max

・接点・アドレス登録 255/1000max.

・プログラム登録(組立再生・リピート回数)

組立再生 1 接点・アドレス-8 データ max.

リピート回数 1 接点・アドレス-9 回 max.

・試聴機能(個別・一括)

・ファイル読み込み機能

・ドキュメント印刷機能

■サポートソフト VoiceNavi Editor によるカードデータ作成・変更

無償配布 (WEB/付属品 CF カード収録) のサポートソフト VoiceNavi Editor で試聴確認しながら音声・音源データ (WAVE ファイル) の登録、アドレス登録、カードデータ作成できます。その際、組立再生・リピート回数のプログラム登録ができます。また作成したカードデータの読み込み、追加・変更・削除ができます。

●新規作成と追加・変更・削除 (1000CH バイナリ制御の場合)

PC 録音、スタジオ録音した音声・音源データ (WAVE ファイル) を登録、アドレス登録、組立再生・リピート回数のプログラム登録、カードデータ作成ができます。

FP スイッチ No.	RP 端子台 SW No.	ホスト側	サポートソフト VoiceNavi Editor					
			No.	SP	R	1	2	3~8
1	1	-	1	1	1	(注) 登録できますが 1000CH バイナリ制御モードでは 再生できません		
2	2	-	2	1	1			
3	3	-	3	1	1			
:	:	-	:	1	1			
:	:	-	:	1	1			
13	13	00C	13	1	1	buzaar01.wav	a0001.wav	b0001.wav
14	14	00D	14	1	1	buzaar01.wav	a0002.wav	C0001.wav
15	15	00E	15	1	1	buzaar01.wav	a0003.wav	
16	16	00F	16	1	1	buzaar01.wav	a0004.wav	
		010	17	1	1	buzaar01.wav	a0005.wav	
		011	18	1	1	buzaar01.wav	a0006.wav	
		012	19	1	1	buzaar01.wav	a0007.wav	
		013	20	1	1	buzaar01.wav	a0008.wav	
			:	:	:	:	:	
			:	:	:	:	:	
			:	:	:	:	:	
		3E7	997	1	1	buzaar01.wav	a0997.wav	
		3E7	998	1	1	buzaar01.wav	a0998.wav	
		3E7	999	1	1	buzaar01.wav	a0999.wav	
		3E8	1000	1	1	buzaar01.wav	a1000.wav	

●補足

1~12	未使用 CH (バイナリ制御、その他制御のポートとして使用している)
13~16	優先放送用 (フロントスイッチ・リア端子台・ホストによるバイナリ制御ができます。)
17~1000	ホストによりバイナリ制御で再生します
1~8	アドレス(接点端子)登録 フレーム(組立)登録・リピート回数登録もできます。 各 CH のセルをマウス右ボタンクリックすると SOUND 登録画面で登録した音声・音源データ (WAVE ファイル) をプルダウン表示します。選択・登録します。最大 8 データまでのフレーム(組立)登録ができます。 CH No. (1~1000) をクリック、試聴ボタン ON で 1~8 に登録した音声・音源データ (WAVE ファイル) を再生します。全試聴ボタンで CH No. (1~1000) を順番に再生します。
SP	未使用 (ライン出力が複数ある機種のみ使用できます)
R	リピート回数設定 5 回 max. (注)6-9 を選択した場合は 5 回に読み替えます。

(注)本書中記載の商品・社名は各社の商標または登録商標です。本書記載の仕様・概観は改良等により、予告なく変更になることがあります。

VoiceNavi 三共電子株式会社

〒389-1102 長野県長野市豊野町大倉3500-17 TEL:026-257-6210 / FAX:026-217-2893

E-mail: info@voicenavi.co.jp URL http://www.voicenavi.co.jp/